

令和5年学力検査

全 日 制 課 程

第 2 時 限 問 題

数 学

検査時間 10時20分から11時05分まで

「解答始め」という指示があるまで、次の注意をよく読みなさい。

注 意

- (1) 解答用紙は、この問題用紙とは別になっています。
- (2) 「解答始め」という指示で、すぐこの表紙に受検番号を書きなさい。続いて、解答用紙に氏名と受検番号を書き、受検番号についてはマーク欄も塗りつぶしなさい。
- (3) 問題は(1)ページから(5)ページまであります。(5)ページの次は白紙になっています。受検番号を記入したあと、問題の各ページを確かめ、不備のある場合は手をあげて申し出なさい。
- (4) 余白や白紙のページは、計算などに使ってもよろしい。
- (5) 答えは全て解答用紙のマーク欄を塗りつぶしなさい。
- (6) 印刷の文字が不鮮明なときは、手をあげて質問してもよろしい。
- (7) 「解答やめ」という指示で、解答することをやめ、解答用紙と問題用紙を別々にして机の上に置きなさい。

受検番号	第	番
------	---	---

【解答上の注意】

問題の文中の **アイ** などには、数字が入ります。ア、イ、… の一つ一つには、0から9までの数字のいずれか一つがあてはまるので、解答用紙のア、イ、… で示された数字のマーク欄を塗りつぶします。

(例) **アイ** に「15」と答えるとき

	ア	① ● ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	イ	① ② ③ ④ ● ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

なお、このような場合、アの欄に「0」が入ることはできません。

(例) **アイ** に $\frac{14}{23}$ と答えるとき
ウエ

	ア	① ● ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	イ	① ② ③ ● ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	ウ	① ● ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨
	エ	① ② ● ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨

数 学

1 次の(1)から(10)までの問い合わせに答えなさい。

(1) $6 - (-4) \div 2$ を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア 1

イ 4

ウ 5

エ 8

(2) $\frac{3x-2}{6} - \frac{2x-3}{9}$ を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア $\frac{5x-12}{18}$

イ $\frac{13x-12}{18}$

ウ $\frac{5}{18}x$

エ $-\frac{2}{3}$

(3) $6x^2 \div (-3xy)^2 \times 27xy^2$ を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア $-54x^2y$

イ $-18xy$

ウ $18x$

エ $54x^2y^2$

(4) $(\sqrt{5} - \sqrt{2})(\sqrt{20} + \sqrt{8})$ を計算した結果として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア 6

イ $4\sqrt{5}$

ウ $2\sqrt{21}$

エ 14

(5) 方程式 $(x-3)^2 = -x+15$ の解として正しいものを、次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア $x = -6, 1$

イ $x = -3, -2$

ウ $x = -1, 6$

エ $x = 2, 3$

(6) 次のアからエまでの中から、 y が x の一次関数となるものを一つ選びなさい。

ア 面積が 100 cm^2 で、たての長さが $x \text{ cm}$ である長方形の横の長さ $y \text{ cm}$

イ 1辺の長さが $x \text{ cm}$ である正三角形の周の長さ $y \text{ cm}$

ウ 半径が $x \text{ cm}$ である円の面積 $y \text{ cm}^2$

エ 1辺の長さが $x \text{ cm}$ である立方体の体積 $y \text{ cm}^3$

(7) 1が書かれているカードが2枚, 2が書かれているカードが1枚, 3が書かれているカードが1枚入っている箱から, 1枚ずつ続けて3枚のカードを取り出す。

1枚目を百の位, 2枚目を十の位, 3枚目を一の位として, 3けたの整数をつくるとき, この整数が213以上となる確率として正しいものを, 次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア $\frac{7}{24}$

イ $\frac{1}{3}$

ウ $\frac{5}{12}$

エ $\frac{1}{2}$

(8) n がどんな整数であっても, 式の値が必ず奇数となるものを, 次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア $n - 2$

イ $4n + 5$

ウ $3n$

エ $n^2 - 1$

(9) x の値が1から3まで増加するときの変化の割合が, 関数 $y = 2x^2$ と同じ関数を, 次のアからエまでの中から一つ選びなさい。

ア $y = 2x + 1$ イ $y = 3x - 1$ ウ $y = 5x - 4$ エ $y = 8x + 6$

(10) 空間内の平面について正しく述べたものを, 次のアからエまでの中から全て選びなさい。

ア 異なる2点をふくむ平面は1つしかない。

イ 交わる2直線をふくむ平面は1つしかない。

ウ 平行な2直線をふくむ平面は1つしかない。

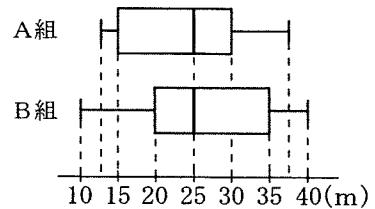
エ 同じ直線上にある3点をふくむ平面は1つしかない。

2 次の(1)から(3)までの問い合わせに答えなさい。

- (1) 図は、ある中学校のA組32人とB組32人のハンドボール投げの記録を、箱ひげ図で表したものである。

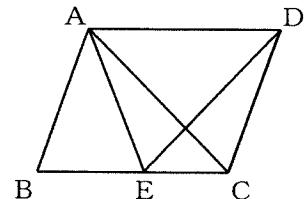
この箱ひげ図から分かることについて、正しく述べたものを、次のアからオまでの中から二つ選びなさい。

- ア A組とB組は、範囲がともに同じ値である。
- イ A組とB組は、四分位範囲がともに同じ値である。
- ウ A組とB組は、中央値がともに同じ値である。
- エ 35m以上の記録を出した人数は、B組よりA組の方が多い。
- オ 25m以上の記録を出した人数は、A組、B組ともに同じである。



- (2) 図で、四角形ABCDは平行四辺形であり、Eは辺BC上の点で、 $AB = AE$ である。

このとき、 $\triangle ABC$ と $\triangle EAD$ が合同であることを、次のように証明したい。



- (I), (II)にあてはまる最も適当なものを、下のアからコまでの中からそれぞれ選びなさい。

なお、2か所の(I), (II)には、それぞれ同じものがあてはまる。

(証明) $\triangle ABC$ と $\triangle EAD$ で、

$$\text{仮定より}, \quad AB = EA \quad \dots \dots \quad ①$$

$$\text{平行四辺形の向かい合う辺は等しいから}, \quad BC = AD \quad \dots \dots \quad ②$$

$$\text{二等辺三角形の底角は等しいから}, \quad \angle ABC = (\text{I}) \quad \dots \dots \quad ③$$

$$\text{平行線の錯角は等しいから}, \quad (\text{I}) = (\text{II}) \quad \dots \dots \quad ④$$

$$\text{③, ④より}, \quad \angle ABC = (\text{II}) \quad \dots \dots \quad ⑤$$

①, ②, ⑤から2組の辺とその間の角が、それぞれ等しいから、

$$\triangle ABC \equiv \triangle EAD$$

- | | | | | |
|----------------|----------------|----------------|----------------|----------------|
| ア $\angle ACD$ | イ $\angle ACE$ | ウ $\angle ADC$ | エ $\angle ADE$ | オ $\angle AEB$ |
| カ $\angle AEC$ | キ $\angle EAC$ | ク $\angle EAD$ | ケ $\angle ECD$ | コ $\angle EDC$ |

(3) 図で、四角形ABCDは $AD//BC$, $\angle ABC=90^\circ$, $AD=4\text{cm}$, $BC=6\text{cm}$ の台形である。点P, Qはそれぞれ頂点A, Cを同時に出发し、点Pは毎秒1cmの速さで辺AD上を、点Qは毎秒2cmの速さで辺CB上をくり返し往復する。

点Pが頂点Aを出発してから x 秒後のAPの長さを $y\text{cm}$ とするとき、次の①, ②の問い合わせに答えなさい。

ただし、点Pが頂点Aと一致するときは $y=0$ とする。

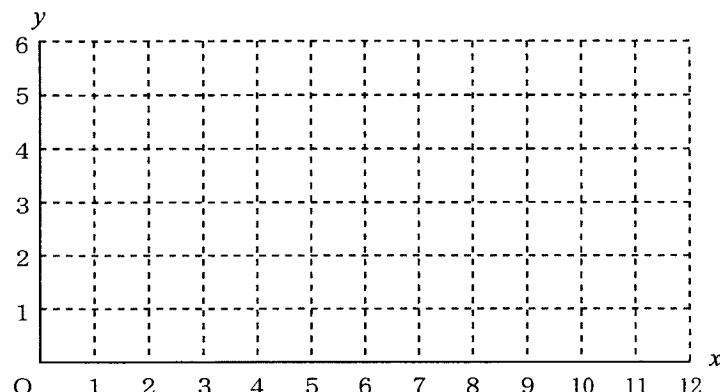
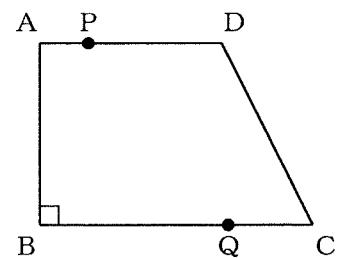
なお、下の図を必要に応じて使ってもよい。

① $x=6$ のときの y の値として正しいものを、次のアからオまでの中から一つ選びなさい。

ア $y=0$ イ $y=1$ ウ $y=2$ エ $y=3$ オ $y=4$

② 点P, Qがそれぞれ頂点A, Cを同時に出発してから12秒後までに、 $AB//PQ$ となるときは何回あるか、次のアからオまでの中から一つ選びなさい。

ア 1回 イ 2回 ウ 3回 エ 4回 オ 5回

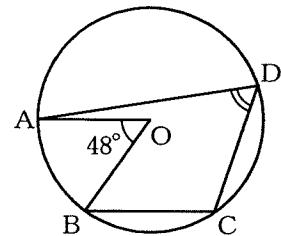


3 次の(1)から(3)までの文章中の **【アイ】** などに入る数字をそれぞれ答えなさい。

解答方法については、表紙の裏にある **【解答上の注意】** に従うこと。

- (1) 図で、A, B, C, Dは円Oの周上の点で、AO//BCである。

$\angle AOB = 48^\circ$ のとき、 $\angle ADC$ の大きさは **【アイ】** 度である。

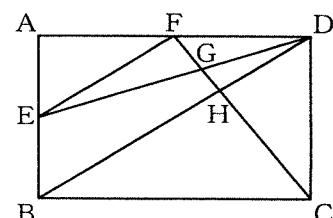


- (2) 図で、四角形ABCDは長方形で、Eは辺ABの中点である。また、Fは辺AD上の点で、FE//DBであり、G, Hはそれぞれ線分FCとDE, DBとの交点である。

$AB = 6\text{ cm}$, $AD = 10\text{ cm}$ のとき、

① 線分FEの長さは $\sqrt{\text{【アイ】}}$ cmである。

② $\triangle DGH$ の面積は **【ウ】** cm^2 である。

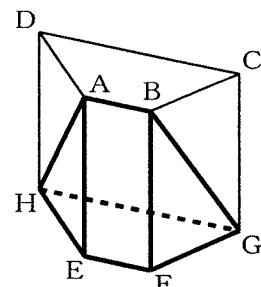


- (3) 図で、立体ABCDEFGHは底面が台形の四角柱で、
 $AB//DC$ である。

$AB = 3\text{ cm}$, $AE = 7\text{ cm}$, $CB = DA = 5\text{ cm}$, $DC = 9\text{ cm}$ のとき、

① 台形ABCDの面積は **【アイ】** cm^2 である。

② 立体ABCDEFGHの体積は **【ウエ】** cm^3 である。



(問題はこれで終わりです。)

||